

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ほのぼの

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 05 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取組	年6回の開催と会議の中味を充実し、委員から出された意見やアイデアを検討し、ホーム運営に反映させていく。	有識者や、知見者から委員を選出したり、地域の委員を増員して、会議を充実したものにし、利用者や家族が、今以上に満足できる支援をしていく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	現在も、訪問しやすいホームとして、家族の理解を得ているが、利用者や家族がホームを介して、いつまでも良い関係の継続が出来るための、支援体制を築いていく。	家族間で話し合える機会を提供し、悩み、心配事等、相談出来る関係を、ホームを通してつくり、家族間とホームの信頼と、協力関係に結び付けていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。